

## 本部棟東側の新花壇へ植樹を実施

2013.4.16

2013年4月12日（金）、本部棟東側に新たに設けられた花壇に梶谷学長、児玉理事らによってバラの苗植えが行われました。この花壇は環境整備の一環として、東門付近を整備し、ポケットパークの一角に設けられたものです。

本部棟前の花壇をお世話いただいている調布市のボランティアグループ「調布 花・はな」の皆さんに整備をしていただき、リンカーンやチャールストン、オフェリアなど四季咲きのバラ10種11本を植えました。



## 調布市環境フェアにおもちゃの病院が参加

2013.06.08

2013年6月8日（土）、調布市環境フェアが調布市役所前庭で開催され、電通大おもちゃの病院が参加しました。

おもちゃの病院では、壊れたおもちゃをむやみに捨てることなく修理して大切に長く使うことにより、物を大切にすることを育むとともに、ゴミを少しでも減そうとの考えから、環境フェアに毎年参加しています。

今年のテーマは、昨年と同じく「あなたから始まる、地球の未来」とし、25の市民団体、企業、行政団体が参加し、2つの模擬店も出展しました。当日は、好天に恵まれ、多くの来場者がありましたが、残念ながら、おもちゃの病院に治療を申し込まれた人は4人だけでした。



## 読売新聞におもちゃの病院が紹介されました

2013.06.08

2013年7月1日（月）読売新聞にて、電通大おもちゃの病院が紹介されました。

電通大おもちゃの病院は毎月第3土曜日に開催しています。

## 子どもゆめ基金助成活動「子ども電気実験教室」に協力

2013.11.17

2013年11月17日（土）、子どもゆめ基金助成活動「子ども電気実験教室」に協力して

発明クラブの上田武彦さん、福井正史さん、西川彰さんがボランティア指導員として事前準備と当日指導を行いました。

この実験教室は多摩地区生涯学習インストラクターの会（中村岩男氏、高柳雅吉氏）主催となっており、「体験の風をおこそう」運動として子どもたちに様々な体験をとの趣旨で開催されたものです。

当日は多くの子供たちが参加し、第一部では磁力線の可視化を体験し、第二部は工作の時間。木枠の上側に磁石を固定し、下側からは糸を伸ばして先にクリップを留めた。糸の長さはクリップが空間に浮くように調節しました。第三の物体（コイン等）を磁石とクリップの隙間に挿入してクリップがそのまま引き付けられるか、それとも落ちるかを実験しました。

日 時：2013年11月17日（日）13:00～16:30

場 所：電気通信大学創立80周年記念会館3階

内 容：第一部 磁力線の可視化体験  
第二部 透磁率を調べる実験装置の製作

